

024

在留外国人を対象とした 住民同士をつなげる防災セミナーの実施

取組主体

国立大学法人宮崎大学

教職員数

2,389 人

想定災害

地震、津
波、風水害

実施地域

宮崎県

在留外国人と日本人住民が参加する「つながる防災セミナー」を開催し、災害時における相互支援と相互理解を深めることで、地域社会全体の防災力の向上を図っている。

1 取組の概要

- ・国立大学法人宮崎大学は、2022 年 12 月から主に留学生などの在留外国人を対象とした防災セミナー「つながる防災セミナー」を宮崎県宮崎市、宮崎県国際交流協会および国際協力機構（JICA）九州センターとの連携により開催している。セミナーを通じて、異なる文化的背景を持つ参加者が防災に関する知識を共有し、災害時における具体的な避難行動を学ぶことで、地域社会全体の防災力を向上させることを目指している。



AED の使用方法について説明を受けている様子



防災グッズについて話し合う参加者



ハザードマップで避難経路を確認している様子



降雨時の雨の形を体験している様子

2 取組のきっかけと想い

- ・在留外国人の防災意識を高めることは、災害時に地域全体の安全を確保するために重要である。また、災害発生時には、日本人、外国人を問わず、全ての住民が互いに声をかけ合い、協力し合うことが求められる。しかし、多くの在留外国人は母国における自然災害の経験が少なく、防災知識や意識が十分ではなかった。彼らが日本で安全に生活するためには、防災意識を高め、適切な対応ができるようにする必要があると考えた。
- ・同大学では、これまで留学生を対象とした防災セミナーを実施しており、自治体とも連携し日本人と留学生を含む在留外国人がつながる防災セミナーを実施したいと考えていた。そこで、同大学がイニシアティブを取り宮崎市、宮崎県国際交流協会および国際協力機構（JICA）九州センターと連携のもと、災害時の相互支援と相互理解を深め、地域の日本人と在留外国人が参加する本取組を開始した。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点等）

地域特性を踏まえた重点的な情報提供と体験型学習の導入

- ・宮崎県は日向灘地震および南海トラフ地震ならびにそれらに伴う津波発生リスクを抱えており、2024年8月には最大震度6弱の地震が発生した。また、例年7月から10月にかけて台風に伴う風水害および土砂災害のリスクが高まる地域でもあり、2024年8月に発生した台風10号では、局地的豪雨に加え竜巻などによる被害が発生した。
- ・そのような地域特性を踏まえて、本セミナーでは地震、津波、風水害への備え方に重点を置いて情報提供している。また、春期と秋期に新たな留学生を迎える大学の学年暦に合わせ、年2回、6月頃と12月頃に実施している。
- ・本セミナーでは、日本人と在留外国人が混合となるようグループ分けを行い、そのグループごとに、体験ブースにて体験や作業を通して防災に関する知識を学べる設計としている。このような設計により参加者同士のコミュニケーションを促進している。

幅広い参加者を対象としたセミナーの実施

- ・本セミナーでは、在留外国人側は留学生やその家族、日本人側は地域住民、防災や国際協力に関心のある学生、JICA海外協力隊の帰国隊員など、幅広い方を対象とすることで、災害時にも連携ができるような多様な参加者との関係性づくりを企図している。

多言語対応と多様なプログラムの工夫

- ・「やさしい日本語」と「英語」の2言語で説明を行い、多様な参加者が理解しやすいよう配慮している。これまでに、「防災ツールを見て、触って、使ってみよう」「ハザードマップを使って危険箇所や避難場所を確認しよう」「雲と竜巻のメカニズムを学ぼう」「地震・津波の仕組みを理解しよう」「災害標識ツアー」など、多様なプログラムを実施している。

4 取組の効果

セミナーによる防災意識の向上

- ・直近で実施したセミナーの参加者へ行ったアンケート調査によると、5段階の満足度に関する設問について、回答者の83.3%が「5. とても満足」、16.7%が「4. 満足」と回答しており、参加者にとって満足度の高い内容であったことが示されている。

周囲の声

- ・「日頃から防災を意識するようになった」（セミナー参加者）
- ・「避難できる場所があることを初めて知った」（セミナー参加者）
- ・「身近に外国人が住んでいることを知らなかったが、彼らと話ができてよかった」（セミナー参加者）

担当者の声

- ・「つながる防災セミナー」を通じて、地域の在留外国人と日本人住民がお互いを知り、災害時に相互支援ができる関係を築けたことは大きな成果です。また、本セミナーに海外の現地事情や言語に精通している元 JICA 海外協力隊員が参加したことによって、在留外国人にとっても分かりやすく役に立つセミナー内容となりました。
- ・今後も地域住民に積極的に声をかけ、国籍に関係なく、誰もが安心して暮らせる地域社会の形成を目指していきたいと思えます。「つながる防災セミナー」を契機に、さらに良好な関係性が地域内で生まれることを期待しています。

問合せ先	動画	サイト URL
国立大学法人宮崎大学 法人番号：1350005001593 電話番号：0985-58-7134 FAX：0985-58-7782 E-Mail：ryugaku@of.miyazaki-u.ac.jp URL：https://www.miyazaki-u.ac.jp/kokusai/english/news/2023/06/-20234-orientation-for-international-students-held.html	—	